



平成 27 年 10 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社細田工務店
代表者名 代表取締役社長 阿部 憲一
(コード：1906、東証 JASDAQ)
問合せ先 執行役員経営企画部長 武藤 雅康
(TEL. 03-5397-7751)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月 15 日の平成 27 年 3 月期決算発表時に開示した平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 10,872	百万円 221	百万円 37	百万円 24	円 銭 1.53
今回修正予想 (B)	8,311	2	△138	△145	△9.12
増 減 額 (B - A)	△2,560	△218	△176	△169	△10.65
増 減 率 (%)	△23.6	△98.9	—	—	—
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	8,023	146	5	△3	△0.20

2. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間の個別業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売 上 高	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 10,769	百万円 30	百万円 18	円 銭 1.16
今回修正予想 (B)	8,232	△148	△153	△9.63
増 減 額 (B - A)	△2,536	△179	△172	△10.80
増 減 率 (%)	△23.6	—	—	—

3. 修正の理由

<個別>

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、不動産事業のうち戸建分譲事業において、前期からの繰越物件の販売が遅れが発生したことから、販売予定棟数に届かず、2,639百万円の減収となり、不動産事業全体での売上高は5,675百万円の見込みとなりました。

建設事業につきましては、リフォーム受注において減収となったものの、法人受注は継続的な安定受注と新規法人の開拓により堅調に受注を積み上げたことで増収となり、注文受注においても、当社の主力商品である「木こち空」の特別仕様キャンペーンや完成建物見学会をおこない、契約率および契約単価の向上に努め、ほぼ計画どおりに推移した結果、建設事業における売上高は計画を104百万円上回る2,557百万円となる見込みです。

これらの結果、全体の売上高は、前回予想10,769百万円に対し8,232百万円と2,536百万円減少する見込みであります。

利益面につきましては、粗利益率はほぼ計画どおりに推移し、販売費および一般管理費等の経費削減に努めましたが、戸建分譲事業およびリフォーム事業の売上が大きく減少したことから、経常利益は前回予想30百万円に対し、△148百万円と179百万円の減少となる見込みであります。

また、四半期純利益につきましては、前回予想18百万円の四半期純利益に対し、△153百万円と172百万円の減少となる見込みであります。

<連結>

主に連結財務諸表提出会社（当社）の業績予想の修正によるものであります。

なお、第3四半期以降におきましては、当第2四半期末より繰り越した分譲住宅の早期完売に注力し、新たに販売が開始される分譲住宅については、事業スケジュールの一層の精緻化と短縮を進めてまいります。また、更なる業務効率の向上ならびに経費削減に努めてまいりますので、平成27年5月15日に公表しました連結業績予想および個別業績予想からの修正はございません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上